

令和6年度阿南市中小企業振興施策の実施状況について

本市では、平成29年10月に「阿南市中小企業振興基本条例」を制定し、中小企業振興に係る基本的施策を実施しています。

令和6年度において実施した商工業振興事業等のうち、主な事業は次のとおりです。

1. 産業活性化への支援

(1) 商工業振興センター事業

阿南市商工業振興センターは、市内の商工業者の育成及びその資質の向上を図ることを目的とし、貸館事業や市内商工業の振興に関する事業を行っている。また、施設の管理・運営は、指定管理者（阿南商工会議所）に委託して行っている。

○指定管理者：阿南商工会議所（期間：令和6年度～令和8年度）

○施設利用

	講習会・セミナー等	会議・面接等	産業フェア・展示・販売等	その他	計
利用団体数	22団体	16団体	7団体	24団体	69団体
開催回数	52回	33回	20回	247回	352回
利用人数	1,290人	788人	259人	3,173人	5,510人

○指定管理者による自主事業

- ・人材育成事業（日商簿記検定試験の実施）1団体・3回・63人
- ・阿波・阿南歴史文化啓発事業（阿南出雲フェスティバル）1団体・1回・70人

2. 地場・伝統産業の振興

(1) 阿南市活竹祭の開催

活竹祭は、本市の特産で勢いよく成長する「竹」をモチーフにした物産・交流イベントで、商工団体等と共同で実行委員会を組織し、特産品の展示即売やステージイベント等を通じて、地域産業の振興や地域の活性化、広域連携を図っている。

○第33回阿南市活竹祭

開催日時：令和7年2月23日（日）10:00～15:00

会場：阿南市役所・第1駐車場

出店数：47ブース（うち、市外の自治体等9ブース）

主な催し：市外自治体等による観光PR、STU48ライブ、各種団体によるダンス等

来場者：約11,000人

事業費：3,466,600円（うち、実行委員会への補助金：2,700,000円）

3. 新たな産業の創出

(1) 本市における「徳島バッテリーバレイ構想」の推進

令和6年10月に、副市長をリーダーとして、関係部課の職員で構成する「徳島バッテリーバレイ構想推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、本市における徳島バッテリーバレイ構想を推進している。

具体的には、雇用の創出と地域経済の活性化、移住・定住など人口減少対策等につなげることで、脱炭素社会への貢献、阿南市の魅力発信を基本理念とし、「生産性の向上」「新事業展開、誘致促進」「人材育成・確保」「情報発信・普及拡大」の4つの戦略指針に基づき、企業用地の確保や蓄電池関連教育の実施、企業誘致パンフレットの作成などに取り組み、本市での蓄電池関連企業の誘致拡大を目指している。

○蓄電池関連企業訪問 令和7年2月6日（2社）

○関西・阿南ふるさと会における広域連携産業シンポジウムにおける記念講演会

・「徳島バッテリーバレイ構想」について（村上副知事）

・「蓄電池の生産設備の設計・制作事業で地元へ貢献」（丸井産業(株)・住友社長）

(2) サテライトオフィス推進事業

都市部からの人の流れや起業家の支援による地域経済の活性化を図るとともに、新しい働き方を提案することを目的とし、サテライトオフィスモデル施設を開設し、移住促進等に寄与する起業・就労機会の創出等に関する事業を行っている。

○テレワーカー育成講座（3講座（WEB開催も含む））の実施

○自治体×企業マッチングイベント（8月27日・28日／WEB）におけるPR活動

○県主催のマッチングイベント（12月19日／東京）における本市のPR活動

○施設の利用促進を図るための視察支援

○地域住民向けPR活動の実施

○進出候補企業のビジネスチャンス調査の支援

(3) インキュベーションセンターにおける企業支援

阿南工業高等専門学校敷地内に、起業準備活動等の拠点となる「阿南市インキュベーションセンター」を開設し、産学官が連携して、新技術の開発や新産業の創出を促進する。

○4社が入所

4. 活力ある企業の育成

(1) 阿南市工場設置奨励条例による固定資産税の減免

阿南市内に工場を新設、増設しようとする者に対して援助し、若しくはあっせんし又は便宜を供与することによって、工場の新設及び増設を推奨することで本市産業の健全なる育成と振興を図る。

○指定基準

新設：投下固定資産の総額が3億円（中小企業は3千万円）以上又は常時使用の従業員数が20人（中小企業にあつては5人）以上

増設：投下固定資産の総額が2億円（中小企業は2千万円）以上

○奨励措置

新設：100分の100を限度に固定資産税を減免

増設：100分の80を限度に減免

○措置期間

固定資産税が課せられる最初の年度から3年度分に限り。

【実績】 奨励措置：2社（計6工場）に80%の減免を適用

(2) 先端設備等の導入の促進

中小企業者の先端設備等の導入を促すことで、今まで以上に設備投資が活発な自治体の一つとなり、県南地域の中核都市として更に経済発展していくことを目指している。

【実績】 先端設備等導入計画の認定：5件

5. 創業支援

(1) 阿南市創業支援セミナーの開催

新規創業を志す方に対して「創業支援セミナー」を開催し、事業計画の立て方など、起業に必要な情報を提供している。

- 開催期間 6月～8月
- 講座回数 12回（無料）・21人が受講
- 証明書発行

セミナーの受講者で希望する方に対し、特定創業支援等事業により支援を受けたことの証明書を発行し、新規開業・スタートアップ支援資金の借入支援等を行った。

(2) チャレンジ都市阿南創造事業補助金

SDGsの実現及びESG経営に関する新たな商品・サービスの開発など、先導的なビジネス展開により新規創業又は事業再構築を計画されている起業家や事業者を対象に、その創業等にかかる経費の一部を補助している。

- 【実績】 採択件数：4件（うち新規創業1件、事業再構築3件）
- 新規創業 ①撫養 海斗
 - 事業再構築 ①有限会社龍宮 ②株式会社 KIHAL ③谷商事株式会社
 - 前年度からの事業継続支援：5件

6. 中小企業振興

(1) 新たな中小企業支援策の調査・研究

エコミックガーデニングの手法を取り入れた新たな中小企業支援策を検討するため、商工団体等と連携して、調査・研究を行う。

- 勉強会：令和6年4月9日「中小企業振興とエコミックガーデニング」
- 先進地視察：令和6年10月15日～16日 神奈川県寒川町・静岡県藤枝市
「各市町におけるエコミックガーデニングの取組について学ぶ」
- 企業訪問調査：令和6年11月27日～28日、令和7年3月25日に24社を訪問
※阿南商工会議所中小企業振興特別委員会と協働で実施
- 推進体制の検討

(2) 中小企業・小規模事業者の支援事業

中小企業・小規模事業者の支援等のために連携を強化し、業務協力を進めることにより地域経済の活性化を図る。

○相談事業

徳島県よろず支援拠点により、中小企業・小規模事業者の皆さんのさまざまな経営相談を阿南市内において毎月実施

- ・光のまちステーションプラザ：12回
- ・相談件数 28件

(3) セーフティネット保証

取引先企業の倒産・事業活動の制限、取引金融機関の破綻、自然災害等により経営の安定に支障を生じている中小企業への資金供給の円滑化を図る。

- 【実施状況】
- ・セーフティネット4号認定 1件
 - ・セーフティネット5号認定 17件

(4) 阿南市U I Jターン促進事業

U I Jターン希望者に安定した雇用の場が提供できるよう、事業者が移住者を新規採用した場合に、雇用に要する費用の一部を阿南市U I Jターン促進事業補助金として交付し、市内企業の事業活動を支援し、移住促進と産業振興を図る。

具体的には、U I Jターンを検討している方を対象に、阿南市人材バンクに登録することで、ハローワーク阿南の支援専用窓口にて求人企業とのマッチングを行い、職業紹介を実施している。

- 補助対象額の上限は1人当たり50万円（※対象要件を満たす必要がある）
令和6年度 0件

(5) 就職促進

就職の機会均等を図るため、市内の同和問題をはじめとする様々な人権問題にかかる要因により、円滑な就職が困難となっている者の就職活動を支援し、社会福祉の増進に資することを目的として、就職促進協議会を設置し、市内各学校の就職状況調査、就職内定状況調査のほか、隣保館等の巡回による就職相談活動を行っている。

- 相談件数：延べ50件

(6) 雇用対策に関する施策の推進

本市における地域活性化や雇用失業情勢の改善に連携して取り組むため、「阿南市雇用対策協定」を締結し、本市と徳島労働局及び阿南公共職業安定所が、相互に連携して、雇用対策に関する施策等を総合的かつ効果的に実施することで、経済の活性化とくらしの向上を図っている。

- 事業所向けの労務に関する制度等の研修会の実施（参加企業：38社）
- 市ホームページ、広報あなでの求人情報や労務に関する制度の周知

(7) 商工団体等助成

商工団体等が行う商工業振興事業に要する費用の一部を補助し、商工業者の育成及びその資質の向上を図っている。

- 商工振興事業補助金
- 後継者育成対策事業補助金
- 中小企業団体中央会補助金
- 光のまちづくり事業補助金
- 阿南商工会議所青年部地域活性化事業補助金